乳化型水性アルキルペンダント系剥離剤のご案内

株式会社 和 光

製品概要

- ・ 乳化型水性アルキルペンダント系剥離剤となっております。 溶剤を用いない水溶性のため脱炭素化、VOC、BTX削減に対応した環境保全に特化した製品であり、 本製品の使用により他社との差別化を図ることができます。
- アルキルペンダント系のためシロキサンを発生しないので電子機材用としてもご使用になれます。
- ・水系のため水で希釈できます。フィルム、紙等の基材に対しての塗り性能に優れています。 また、処理した塗布面は、印刷適正に優れます。
- ・ 本製品は15%コンテンツ品となっております。

液タイプ外観





特長

- ・ フィルムに塗布する際、アルコール等の定着剤を使用せず均一に塗布することが可能です。 ※フィルムに対する前処理としてコロナ放電の前処理を行ってください。
 - «通常、水系を用いた場合、フィルム等にはエタノール等のアルコール類で表面張力を下げ塗布する必要があります。»
- ・ 剥離、再粘性能に合わせて、任意の濃度まで水希釈してください。 (7倍希釈まで推奨)
- ・ 推奨塗布量は有効成分(固形分量)0.1g/m~1.0g/m dryの塗布となります。
- 熱溶解せずにそのまま使用できるため、生産時間の短縮、コスト削減に繋がります。
- ・ 水系のため設備機器の洗浄も水で行えますので、作業環境への負担が低減します。

使用に関する特記事項

- ・ 本製品ご使用前には十分に撹拌してください。若干成分が浮遊している場合がありますが 性能に影響を及ぼしませんので撹拌してい頂ければ問題なく使用していただけます。
- ・ 本製品は80℃以上温風にて約1分で乾燥します。(塗布基材に対して温度調節を行ってください。)
- ・ 調整剤が必要な場合として、エタノール水やIPA水溶液等のアルコールで調整することも可能です。 基材に対して濡れ特性がより向上し、また乾燥速度を改善することも可能です。

保管に関する注意

- ・ 水性のため爆発などのおそれはありませんが、開封後は中身を使いきるようにして下さい。 万が一残った場合は、厳重に密閉して適正な場所で保管してください。
- ・ 屋外や直射日光のあたらない場所で保管してください。(適正保管温度: 10~40℃)
- ・ 著しい高温や多湿な場所は、避けてください。 0℃以下の場所では、中身が凍結し容器が破損するおそれがあるため絶対に置かないでください。

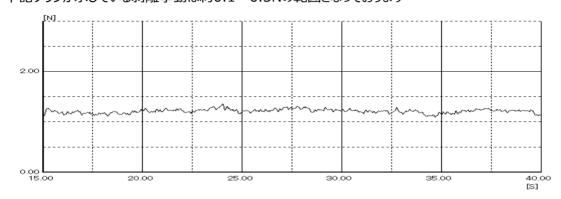
剥離性能比較テスト

フィルム基材による剥離データ

| | 常温保存 | | 70℃保存 | |
|--------|--------|----------|--------|----------|
| | 剥離力(N) | 残留接着率(%) | 剥離力(N) | 残留接着率(%) |
| WK-E1L | 1.4 | 83.7 | 3.2 | 75.9 |
| WK-H1L | 1.3 | 90.0 | 3.1 | 98.4 |
| 他社製 | 2.8 | 92.7 | 3.4 | 64.7 |

<u>剥離時における挙動データ WK-H1L</u>

テスト基材に手動にて塗布しているため、多少の塗りムラが発生しておりますが 下記グラフが示している剥離挙動は約0.1~0.3Nの範囲となっております



試験テープ: 日東電工社製No31B

塗工基材: OPPフィルム(コロナ処理面) 有効成分0.3g(dry)/㎡塗布 貼付条件: 2kgローラーにて5往復圧着後、100℃にて1分乾燥

養生条件: 常温、70℃とも24時間養生 試験条件: 常温 200mm/min 180°引張

紙基材による剥離データ

| | 固形分塗布量 | 硬化条件 | 常温 | 50℃ |
|----------|------------|----------|--------|--------|
| | | | 剥離力(N) | 剥離力(N) |
| 日東電工 31B | 無塗布 | - | 4.95 | 基材破断 |
| WK-E1L | 0.3g/m dry | 80℃/1min | 1.07 | 2.6 |
| | 0.5g/m dry | 80℃/1min | 0.96 | 2.88 |
| | 0.7g/m dry | 80℃/2min | 0.67 | 1.54 |
| 他社品 | 0.3g/m dry | 80℃/1min | 4.86 | 5.44 |
| ニチバンテープ | 無塗布 | - | 8.67 | 基材破断 |
| WK-E1L | 0.3g/m dry | 80℃/1min | 3.07 | 3.43 |
| 他社品 | 0.3g/m dry | 80℃/1min | 4.09 | 4.13 |

試験テープ: 日東電工社製 31B ニチバンテープ

塗工基材: 紙基材に、5倍希釈剥離剤を各固形分量を塗布

貼付条件: 2kgローラーにて5往復圧着後、80℃にて1分乾燥 (0.7g/㎡のみ2分 乾燥不十分のため)

養生条件: 常温、50℃とも24時間養生 試験条件: 常温 200mm/min 180°引張

※ 本製品固形分を0.1~1.0g/㎡を基準として最適な条件を決定してください。

※ 使用基材、粘着剤等により剥離/残留接着力は変化するためこのテストデータは参考値となります。

製品物性

・ 仕様: 非シリコン系水性剥離剤 ・ 反応性: なし

・ 主成分:長鎖アルキルペンダント系 ・ 毒劇法:該当しない

・ 溶解媒体: 純水・ 引火点: なし・ 引火点: なし・ GHS分類: 区分外